

Webセミナー「介護事業所向けICTソリューション開発のためのヒント」

Q & A

【Q1】

ご質問 内 容	(服薬システムについて) 同一施設に入居されている方は、同じ薬局で調剤されているのでしょうか。 また、バイタルは専用機器のように見えますが、市販されているウェアラブルデバイスの利用などは検討されていますでしょうか。
回 答	・服薬システムについて 同一施設に入居されている方は同じ薬局で調剤されているケースが多くみられます。しかし、服やっくんは複数の薬局をご利用されているご施設様でも対応はできるシステムとなります。 回答者：株式会社ノアコンツェル 加藤 様 ・バイタル機器について 現在は、専用のものとの連携が多いです。 BTの国際規格ができましたので、今後はどんな機器 (BT) もつながる可能性が高いです。 回答者：次田

【Q2】

ご質問 内 容	(服薬システムについて) 190時間 約1名分 経済効果があるとの事でしたが、総投資額はどの程度になりますか？
回 答	ご施設様の規模によって大きく変わります。例でご紹介した施設様であれば、服やっくんとアルアル君の場合、イニシャルコスト50~60万円程度 (端末なども含む)、ランニングコスト4万円程度 (ネットワーク費は含まず) となります。監査システムや介護記録システムは各社異なります。 回答者：株式会社ノアコンツェル 加藤 様

【Q3】

ご質問 内 容	服薬くんとスマイルサーブは情報連携しますか？
回 答	服やっくんとスマイルサーブ様は連携しておりません。 回答者：株式会社ノアコンツェル 加藤 様 実際は、記録ソフトと連携することによって、スマイルサービスへ記録を転送することはできるようになります。 回答者：次田

【Q4】

ご質問 内 容	スマイルサーブは、介護施設と家族で情報連携とありましたが、家族が複数拠点（住居が異なるなど）の場合、その全員と連携は出来るのでしょうか。
回 答	複数拠点（ID）とグループチャットを共有することが可能です。 回答者：次田

【Q5】

ご質問 内 容	マニュアルをアプリで作りたいので、どのアプリがよいかもう一度教えてほしいです。
回 答	<p>Teachme biz（スマホで簡単にマニュアル作成） Clip Line（動画でOJT） 無料でも可能 Google docs（Googleのワードのようなもの） チャット+Googleサービス（You TubeやGoogleDrive）</p> <p>新しくソリューション開発をして刺さる分野かもしれません。 回答者：次田</p>

【Q6】

ご質問 内 容	従業員のモチベーションを維持で苦勞している事などありますでしょうか。
回 答	<p>ソリューションを導入する時に実際に触ってもらう（体験） ICT使うだけでもかっこいいというモチベーション メンバー間のコミュニケーションを大事に マイナス要素を早い時期にキャッチし0または+に変えること。 回答者：次田</p>

【Q7】

ご質問 内 容	<p>今回紹介されましたICTのサービスは、施設の方から改善したいと申し出てきたのか、こちらから改善提案したのかどちらでしょうか。 また後者の場合、施設側には聞いていただく余地はあるのでしょうか？ さらに、その際は施設に直接アプローチするのでしょうか？ 教えていただけるとありがたいです。</p>
回 答	<p>実在するソリューション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成功体験を想像してもらうことが大事 ・施設でやられていることを否定して新しい業務フローなどを提案することはなかなか難しいですが、ここが肝になることです。 <p>これからのソリューション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズリサーチが重要です ・草の根活動を是非してください <p>回答者：次田</p>

【Q8】

ご質問 内 容	ICTを導入する際に、施設のスタッフが慣れておらずに期待した成果が上がらない可能性があります、施設導入の際の注意点などどのようにされていますか？
回 答	・無理に導入しない ・機能の一部から徐々に導入する ・若い方手動で導入をするめる（社内コミュニケーションがアップする可能性もあり） 回答者：次田

以上、ご参考になれば幸いです。